

事務事業名		葛生産業協会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	商工課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	商工振興係	担当課長名	木村晴一	
	施策	2 活力ある商業・鉱工業の振興					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 事業者に対する助成と支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	10598	一般	7	1	2	葛生産業協会支援事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業			市単独事業			
	事業区分		任意的事業・義務的事業		任意的事業			任意的事業			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	53年度～ 年度		根拠法令 条例等	実施方法		直営			
	事業区分		事業分類		支援事業			支援事業			
	事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし			該当なし			
	事業区分		市長マニフェスト		該当なし			該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
葛生産業協会に補助金を交付している。協会が行う、くずうフェスタの活動を支援している。 *葛生産業協会とは、地域経済の発展と従業員の安全、福利・厚生等の推進を目的として、会社、事業所等を会員として構成している団体である。			葛生産業協会に補助金を支出した。くずうフェスタ2014の開催に協力した。 (葛生産業協会の活動) 年3回の会議、研修会、くずうフェスタの実施、葛生原人まつり協賛協力した。							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
会議の開催数			回	3	3	3	3	3		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
(補助対象団体) 葛生産業協会			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
該当企業数			社	42	41	41	41	41		
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
鉱工業者の事業活動の機会を適正に確保する。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
有意義な事業の開催数			回	1	1	1	1	1		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
商業・鉱工業事業者の経営が安定している。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
制度融資申込件数			件	602	570	600	600	600		
各種補助制度補助件数			件	30	20	26	26	29		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
	事業費計(A)	千円	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	2,000	補助金	2,000	補助金	2,000
人件	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
のべ業務時間	時間	40	40	40	40	40		
人件費計(B)	千円	156	158	158	158	158		
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,156	2,158	2,158	2,158	2,158		

事務事業名	葛生産業協会支援事業	担当部	産業文化部	担当課	商工課	担当係	商工振興係
-------	------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	葛生地区の鉱工業振興、事業所の従業員の安全、福祉・厚生を図るために、昭和53年4月に葛生工業協会が設立される。会発足当初から活動を支援する。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	葛生地区の産業振興をはかるため、平成19年10月10日名称を葛生産業協会と改める。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	なし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	雇用と経営の正常な発達を図り、企業利益の確保と従業員利益の保護に配慮しつつ市民経済の健全な進展が図られる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	事業者の事業活動の機会を適正に確保するため、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	対象、意図は、実態に適しており、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	現在行っている事業で十分充実している。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	協会に対する補助金であるので、補助金の減額が考えられる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	市内の事業所が会員の対象であり、会費も集めており妥当である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		地域産業振興のための団体への事業補助であり、団体の安定運営が見込める場合。

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					